

幕張新都心の歩みとこれから

令和2年12月25日

千葉県総合企画部政策企画課

副課長 戸崎 将宏

目次

- 1 現在の幕張新都心
- 2 幕張新都心の歩み
 - (1) 計画
 - (2) まちづくり
- 3 幕張新都心のこれから
 - (1) 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催
 - (2) 幕張新都心拡大地区への新駅設置
 - (3) 更なる成長へ

1 現在の幕張新都心



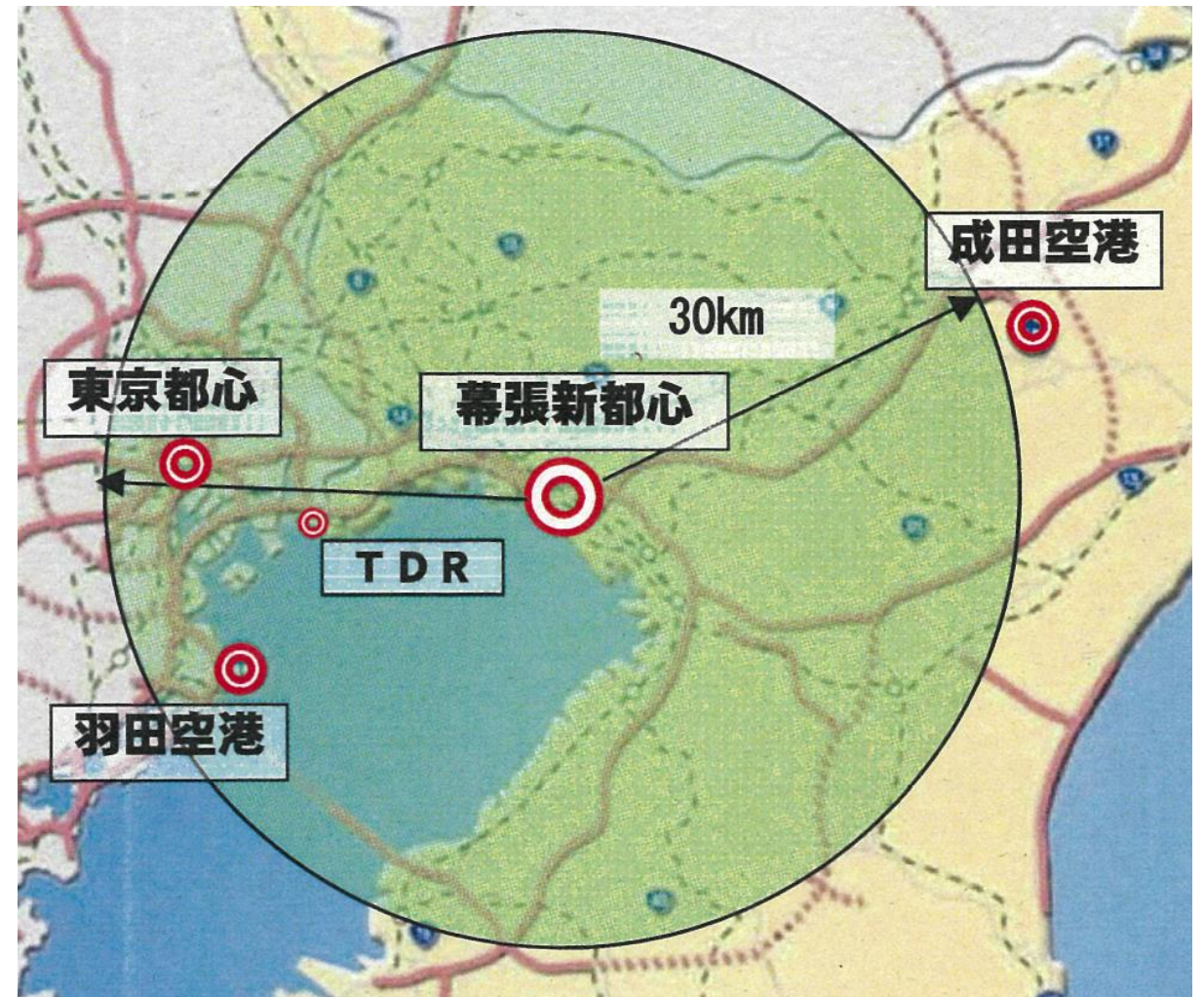
1 現在の幕張新都心

○立地

**東京都心と成田空港の中間、
それぞれ約30分の距離に立地**

〈交通アクセス〉

- ・ 鉄道（JR京葉線）
- ・ バス（シャトルバス等）
- ・ 車（東関東自動車道）



1 現在の幕張新都心

- 面積 522.2ha
- 企業数 約500社（業務研究地区）
- 日々約23万人が活動する街

幕張新都心土地利用計画表 Planned Land Use for Makoashi New City (Unit: Hectares) (単位: ha)

| 土地利用区分 Land Use Classification | 用地面積 Land Area (ha) | | 計 Total |
|---|------------------------|-------------------|------------|
| | 拡大地区 Expansion Zone | 中心地区 Core Area | |
| タウンセンター用地 Town Center District | 8.4 | 24.6 | 33.0 |
| 業務研究用地 Business and Research District | 31.0 | 53.6 | 84.6 |
| 文教用地 Academic District | — | 57.8 | 57.8 |
| 住宅 幕張ベイタウン Makuhari Bay Town 用途 遊覧住宅地区 Wakaba Residential Area | — | 41.2 | 41.2 |
| 公園緑地用地 Parks and Greenery District | 3.8 | 107.8 | 111.6 |
| 公益施設用地 Public utilities area | 16.8 | 20.3 | 37.1 |
| 道路及びその他の用地 Roads and other area | 24.5 | 114.9 | 139.4 |
| 計 Total | 84.5 | 437.7 | 522.2 |



2 幕張新都心の歩み

(1) 計画

① 幕張新都心基本計画（1975年6月）

人口増加

○県民への**職場の提供**

○広域地域の人々のための**教育文化施設・余暇空間等の整備**

幕張新都心の建設

2 幕張新都心の歩み

(1) 計画

② 千葉県新総合5か年計画（1976年9月）

○学園のまちづくりと私学の振興

⇒幕張新都心に「学園のまち」や高等教育施設を整備

○水際線の市民的利用、県民の森等自然活用のレクリエーション

⇒検見川・幕張地区に人工海浜を造成

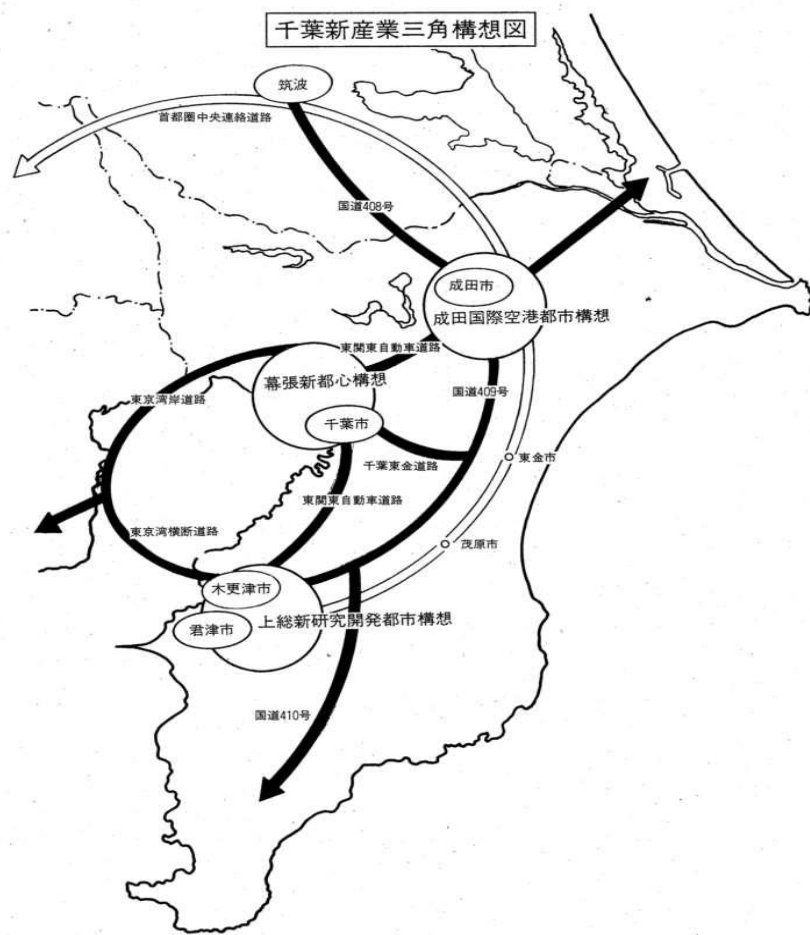
※「学園のまち」

生徒の多様化に対応できる教育システムを備えた新しいタイプの高等学校を都市周辺の適地に規模を拡大して集团的に配置し、一体的な教育環境の整備を図る教育ゾーン

2 幕張新都心の歩み

(1) 計画

③ 千葉新産業三角構想 (1983年6月)



【目標】

内陸部への先端技術産業の導入推進による工業構造の高度化と均衡のとれた地域構造の実現

【基幹プロジェクト】

先端技術産業の導入のための基礎条件として「学術・教育」「研究開発」

「国際的物流」の三機能に着目し、これらを三つの核都市(千葉市・木更津市・成田市)を中心に整備するため、**幕張新都心構想**、上総新研究開発都市構想、成田国際空港都市構想を基幹プロジェクトとして位置付け

2 幕張新都心の歩み

(1) 計画

③ 千葉新産業三角構想（1983年6月）

〈幕張新都心構想の骨子〉

- 東京指向型の就業構造を改善し、県民に対し多様な職場を提供
- 成田空港・千葉港等を背景に**国際的な**業務機能を育成
- 教育文化施設を積極的に導入するとともに、科学技術立国の方針にあわせた高度な人材の育成
- 臨水環境を生かし、広く県民の利用に資する健康的なレクリエーションの場を提供

〈メッセ〉

- 東京都心と成田空港の中間に位置する立地を生かした**常設国際見本市（メッセ）の設置について検討に着手**

2 幕張新都心の歩み

(1) 計画

◇ 幕張新都心の基本コンセプト

「職・住・学・遊」が融合した未来型の国際業務都市

- 幕張メッセを核とした国際的な業務機能の集積
- 先端・成長産業の中核的業務機能及び研究開発機能の集積
- 先端技術産業に対応する高度な人材を育成する
学術・教育機能の集積
- 新しい時代の社会的ニーズやライフスタイルに対応した
快適で魅力的な居住環境の実現

2 幕張新都心の歩み

(2) まちづくり

① 先駆け

○幕張の浜の造成 (1979年3月)



○県立高校 3 校の開校
(1980年4月)



2 幕張新都心の歩み

(2) まちづくり

② 幕張メッセの開業（1989年10月）



2 幕張新都心の歩み

(2) まちづくり

② 幕張メッセの開業（1989年10月）

【施設の概要】

～展示場・会議場・イベントホールが一体的かつバランスよく存在～

○国際展示場

展示面積 72,000m²

○国際会議場

コンベンションホール(約1,600名収容)

など22室

○幕張イベントホール

最大 約9,000名収容のアリーナ

○常設駐車場 普通車5,500台を収容



2 幕張新都心の歩み

(2) まちづくり

② 幕張メッセの開業（1989年10月）

【大規模改修事業の実施】

○計画期間 15年間（平成28年度～令和12年度）

○総事業費 約160億円

（うちオリンピック・パラリンピック開催前 約55億円）

○主な内容

- ・ 特別高圧受変電設備、高圧受変電設備等の更新
- ・ エレベータ増設、トイレ・中央エントランスのリニューアル
- ・ 屋根・床の改修
- ・ 自動制御設備・消火設備の更新

2 幕張新都心の歩み

(2) まちづくり

② 幕張メッセの開業（1989年10月）

【幕張メッセの利用状況（R1）】

○催事件数（全施設） 903件

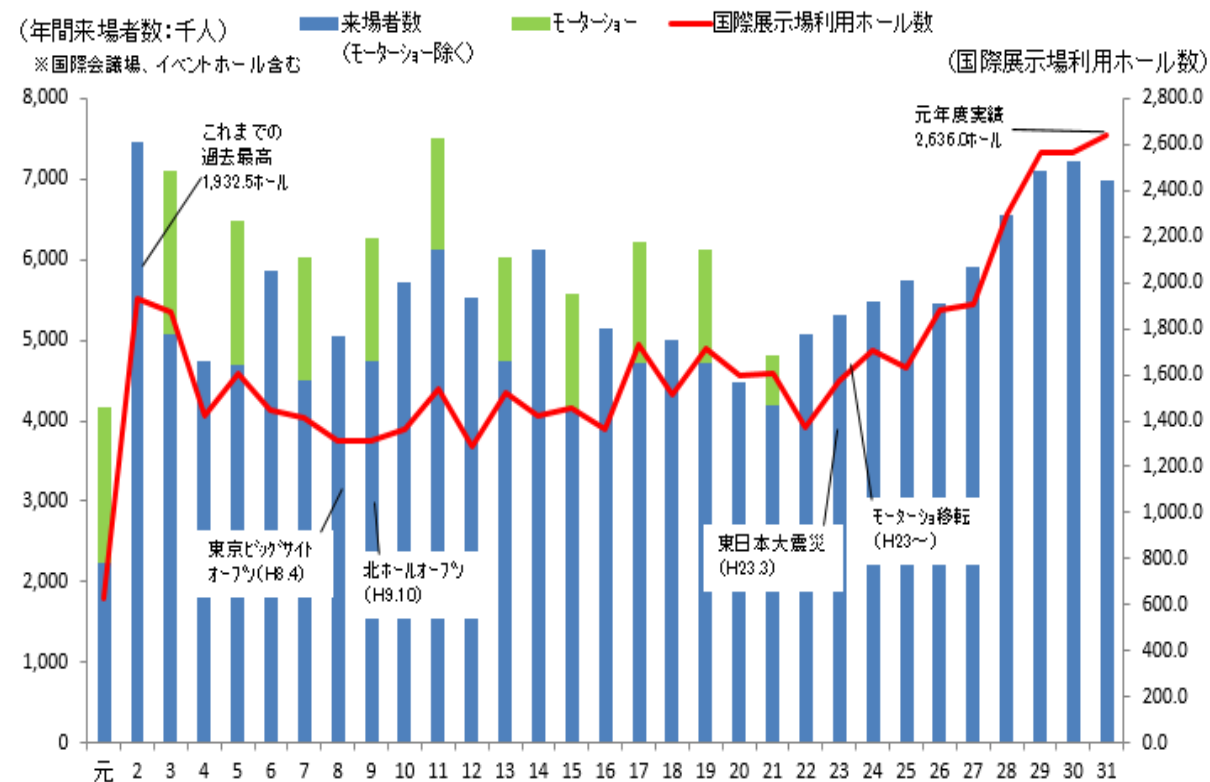
○来場者数（全施設） 698万人

○国際展示場利用ホール数

2,636ホール（過去最高）

〈要因〉

- ・音楽系イベントの増加 など



2 幕張新都心の歩み

(2) まちづくり

③ 近年の動向

○イオンモール幕張新都心の開業
(2013年12月)



○若葉住宅地区の街開き
(2019年4月)

【計画】 総面積約17.6ha、
戸数約4,800戸、人口1万人



3 幕張新都心のこれから

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催

○オリンピック〔大会期間 2021年7月23日(金)～8月8日(日)〕

| 開催場所 | 幕張メッセ | | |
|------|------------------|--------------------|-------------------|
| 競技 | レスリング Aホール | テコンドー Aホール | フェンシング Bホール |
| 開催日程 | 8/1～8/7 (7日間) | 7/24～7/27 (4日間) | 7/24～8/1 (9日間) |

◇聖火リレー オリンピック：7/1(木)～7/3(土)の3日間

3 幕張新都心のこれから

(1) 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催

○パラリンピック〔大会期間 2021年8月24日(火)～9月5日(日)〕

| 開催場所 | 幕張メッセ | | | |
|------|----------------------|--------------------|------------------|--------------------|
| 競技 | シッティングバレーボール Aホール | 車いすフェンシング Bホール | テコンドー Bホール | ゴールボール Cホール |
| 開催日程 | 8/27～9/5 (10日間) | 8/25～8/29 (5日間) | 9/2～9/4 (3日間) | 8/25～9/3 (10日間) |

◇聖火リレー パラリンピック：8/18(水)

3 幕張新都心のこれから

(2) 幕張新都心拡大地区への新駅設置

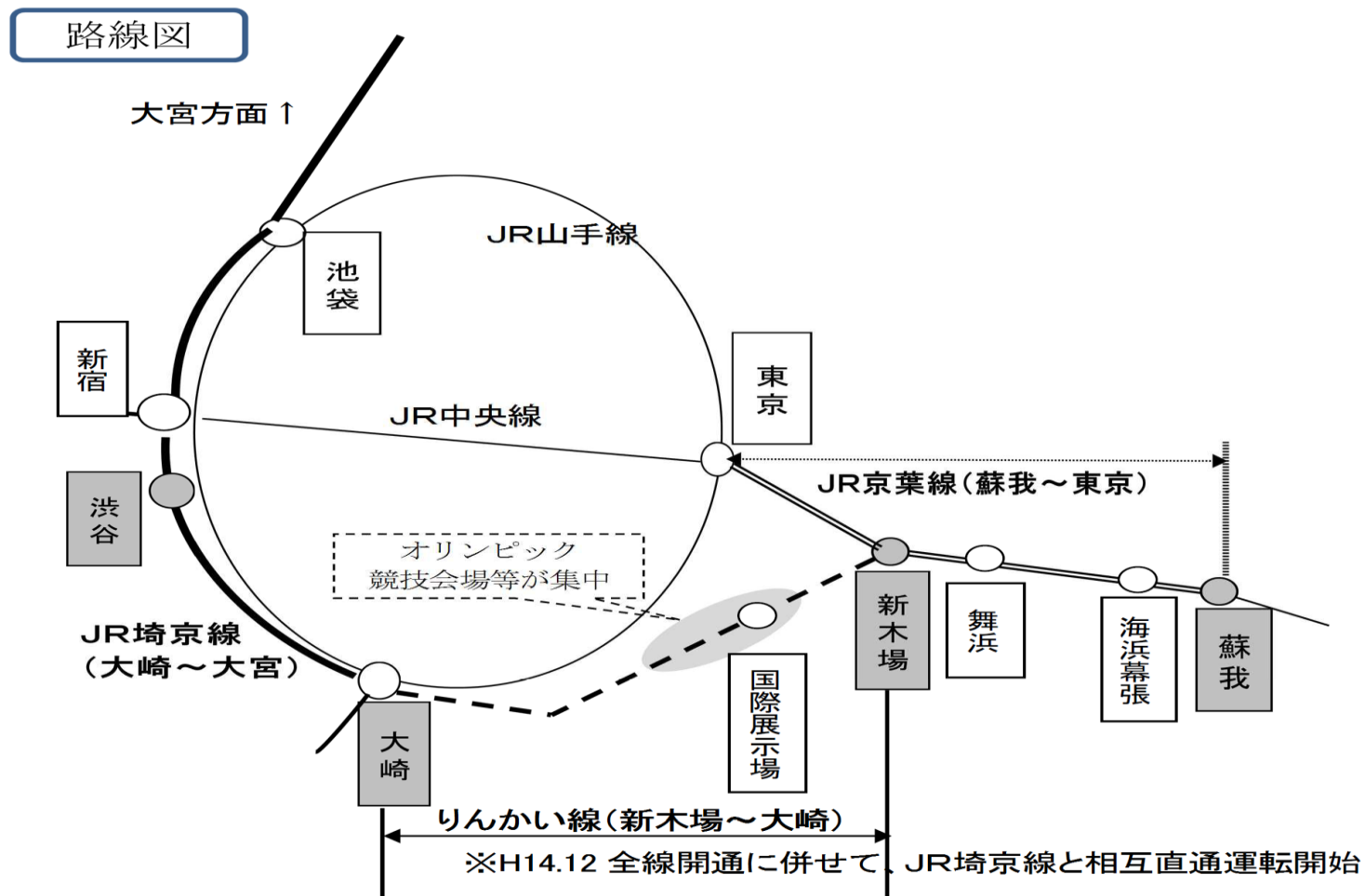
- ・所在地 千葉市美浜区浜田 (JR京葉線 新習志野駅～海浜幕張駅間)
- ・開業 2023年春開業予定 ← 本年7月下旬から工事実施
- ・ホーム 全長約210m (線路間に2階層(1階下り・2階上り))



3 幕張新都心のこれから

(参考) 京葉線とりんかい線の相互直通運転

【京葉線・りんかい線路線図】



3 幕張新都心のこれから

(参考)京葉線とりんかい線の相互直通運転

○現状

- ・京葉線（JR）とりんかい線（東京臨海高速鉄道）は、線路は接続されているが、相互直通運転は実施されていない。

○効果

- ・東京湾岸地域の一体的発展に寄与⇒首都圏の国際競争力強化につながる。
- ・通勤・通学客の利便性向上

○課題

- ・乗車ルートが判別できず、りんかい線の料金を徴収できないケースが生じる。
- ・現行の施設のままでは、りんかい線直通列車の運行本数には制限がある。
⇒**複々線化等の輸送力増強が必要**

今後とも関係者に対して粘り強く働きかけていく

3 幕張新都心のこれから

(3) 更なる成長へ

○国際的ブランドイメージの構築

○新たなまちづくり

- ・幕張新都心拡大地区（新駅設置）
- ・若葉住宅地区

○将来を見据えたまちづくり

- ・千葉市による「幕張新都心まちづくり将来構想」の策定



首都圏の機能の一翼を担うとともに
本県経済をけん引する都市として更なる成長へ

ご清聴ありがとうございました